

デンゾウ爺さん

取扱説明書

◇出力電圧 DC12V

品番／JPN-JR050

JANコード／4532332999746

【商品内容】

- 本体×1 ●プラグ用レンチ×1 ●取扱説明書
- 予備ヒューズ
(ミニ管ヒューズ 15A×2 本)
(平型特大ヒューズ 50A×1 個)



この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。正しくお使い頂くために取扱説明書を良くお読みの上、ご使用頂きます様にお願い申し上げます。本製品は DC (直流) 12V で最大合計 60A を発電する 2 サイクルエンジン式の発電機となります。本製品は電気用品安全法 (PSE 法) に基づき、違法な内容に抵触しない構造となりますので安心してお使い頂けます。

【危険注意事項！】

大切な注意事項が記載されておりますので必ずお読みください！



危険

感電注意

火傷注意

◇本製品は小型エンジンを使用して直流の電圧／電流を発生させる機器となります。正しい使用を行わないと感電や大怪我をする場合がございます。また、エンジンや発電システムを採用しておりますので、本製品を安全に正しく使用しない場合は死亡、障害などの恐れがございます。

◇本製品は高温になりますので火傷などをしない様、充分にご注意ください。

◇本製品は DC12V を発生させる専用発電機となります。家庭用 AC100V を発生させる事は出来ません。本製品に接続してご使用になる機器の電圧や電流をお確かめの上、正しくご使用ください。

◇誤った電圧や、交流機器を接続した場合に本製品および接続した機器が故障する恐れがございますので絶対にお止めください。また、(+)(-)を間違えると大変危険ですのでご注意ください。

◇消耗品交換以外の分解や改造などは故障の原因となりますので絶対に行わないでください。

【使用上のご注意！】

大切な注意事項が記載されておりますので必ずお読みください！

◇本製品を稼働するには燃料が必要となります。燃料は無鉛ガソリンと 2 サイクルオイルが 50:1 の割合で混ぜている「混合燃料」をご使用ください。（※必ず 50:1 の混合燃料をご使用ください！ 他の割合や他の種類の燃料を使用すると故障の原因となります。絶対に使用しないでください。）

◇本製品を室内(車内)で使用しないでください。屋外で使用する際も換気に十分に配慮し、本発電機の周り1m以上、建物や物から離して使用してください。（本製品は排気から一酸化炭素を発生させますのでご注意ください！）

◇本製品は防水ではございませんので雨の中での使用や、水などがかかる場所では絶対に使用しないでください。

◇燃料補充を行う場合は本発電機を止めてから行ってください。本発電機を使用しながらの燃料補充などは絶対に行わないでください。また、燃料を携行している缶などは近くに置かないでください。引火の恐れがございます。

◇本製品を使用する場合は、必ず本説明書を携帯し、正しく使用するようお願いいたします。また、注意事項が記載されておりますので本製品の注意ラベルは剥がさないでください。（火気厳禁）

◇本製品は排気ガスによる中毒を引き起こす可能性がございます。室外での使用をお願いすると共に換気には充分にお気をつけくださいませ。また、引火性の燃料を使用しますので取り扱いには充分にご注意願います。飲酒時での使用など正常な判断が出来ない状態での使用はお止めください。同様にお子様には絶対に扱わせない様をお願いいたします。

◇本製品は DC12V バッテリーに直接繋いで充電させる事が出来ますが注意点がございました。（充電時の注意点参照）

●充電時の注意点/DC12V 蓄電池(バッテリー)などへの充電が可能ですがバッテリー側が満充電になったら接続を解除する必要があります。満充電完了後に微量の電流が流れ続けると蓄電池が破裂する恐れがあります。放置したままの充電は危険です。

※誤った使用や分解、改造による故障、損害等は当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

【本製品の特長】

◎本発電機は交流電気では無く「直流電気」を出力します！

市販されている発電機の多くは家庭用の電気と同じ「交流（AC）100V」を発電する機器となります。付加価値として直流（DC）12V を発電させる機能が付いた製品もございますが、大半は 10A 以内と言う少ない直流電気しか発生しません。このデンゾウ爺さんは、直流（DC）12V という自動車などに多く使用されている電気を生み出す発電機となります。（平均 12V）

◎シガーソケットとターミナル部の合計で最大 60A の電流を発電します！

一部の軽自動車などの発電量と同じと言っても過言では無い「最大合計電流で 60A」の電気を発生させる事ができます。

注意）複数の機器を接続すると電圧や電流が分散されて低くなる場合がございます。最大 60A は単体使用の目安となります。

◎手軽に持ち運べる軽量 8.5kg の小型発電機！

燃料が入っていない状態で「8.5kg」と言う超小型軽量のエンジン式発電機となります。上部には便利な取っ手が一体成型でデザインされておりますのでアウトドア、レジャーをはじめ様々なシーンで持ち運ぶ場合などに重宝します。

◎バッテリー上がりの車を救出できる小型発電機！

バッテリーが完全に破損してしまった場合を除き、バッテリー上がりの車に繋いで車のエンジンを始動させる電気を供給します。

◎メンテナンスが簡単な発電機！

基本的に、1 ヶ月以上使用しない場合に「燃料」を抜いておくと言う事以外は、よほどの悪条件下で使用しない限りメンテナンスフリーと言えます。可能な限り連結部を短くしてコンパクトにまとめ、一体型に近い構造を目指しておりますので面倒なメンテナンスを行わなくて良い仕組みにて設計されております。

【各部の名称と説明】



- 始動スイッチ : エンジンを始動する際にスイッチを ON にします。(エンジンを止める際には OFF にします。)
- シガーソケット部ヒューズ : シガーソケット部とターミナル部は別れていて 15A の管ヒューズ(ミニ)を設置しております。
- 燃料タンク : 最大で 3 リットルの燃料を入れる事ができます。
- シガーソケット : 直流 (DC) 12V で最大 15A までの電気を流す事ができます。(注意/平均は 10A)
- 給油キャップ : キャップを外し、ここから燃料(混合)を入れます。(必要時以外はフタを閉めておく)
- エアフィルター : 空気を取りこんでフィルターを通してからエンジン内に送り込まれます。
- プライマーバルブ : 見えない場所に設置されておりますが、始動時、または余分な空気や燃料をタンクに戻す際に使用。
- 電源ターミナル : 直流 (DC) 12V で最大 50A の電気を取り出す事ができます。(赤色 (+) / 黒色 (-))
- ヒューズ : 電源ターミナルの保護ヒューズとなります。特殊な平型ヒューズ(特大)の 50A を使用しております。
- 点火プラグ : エンジン芝刈り機、小型発電機用の点火プラグで L8RTF(互換性 CJ6Y)と同形状を使用しております。
- マフラー(消音器) : エンジンの音を小さくする機能を持たせております。大変高温になりますので注意してください。(注意/排気ガスや燃焼後のオイル余りなどがマフラー出口付近から吹き出しますので吸い込まない様にご注意ください。)
- スターター : 始動スイッチを ON にした状態で本体をしっかりと抑えながら勢い良くグリップを引き、エンジンを始動。

■本発電機の出力行コントロール(電圧および電流)は自動式となります。

※使用する機器にもよりますが、大きな電気を必要とする機器を接続するとエンジン回転が上昇して発電量を調整する仕組みとなっております。また、接続機器が「少ない電気」で足りる場合は回転数が落ちて自動的に省エネ運転となります。

【製品仕様】

発電機本体サイズ / 幅 310×高 335×奥行 255mm

エンジン排気量	エンジン種類	出力電圧(平均)	出力電圧(負荷無)	最大出力電流	消費電力(直流)
42.7cc	2サイクル	DC11.8~13.8V	DC14.5V	60A (10A+50A)	720W
使用燃料	燃料タンク容量	燃料混合比	連続使用(負荷無)	回転数(最大)	回転数(負荷無)
混合ガソリン	3リットル	50 : 1	4.5時間	5500rpm	3600rpm
本体重量	点火プラグ	始動方法	電圧コントロール	マフラー音量	生産国
8.5kg	L8RTF(CJ6Y)	リコイル式	自動式	84db	中国

【使用方法】

- ① 本製品を屋外の平坦で安全な場所（周囲に火気や引火性の物が無く、壁や物から離れている場所）に置きます。
- ② タンクのキャップを外し、燃料（混合ガソリン 50:1）を入れます。その後でキャップをしっかりと閉めてください。**（※注 1）**
- ③ 正面上部の始動スイッチを ON にします。**（OFF の状態では点火プラグに通電しないのでエンジンは始動しません。）**
- ④ プライマーポンプを 5～10 回程度押し始動に必要な規定量の燃料を送りこみます。
- ⑤ チョークレバーを上（CLOSE）に上げてください。**（気温が高い日やエンジンが温まっている際は OPEN の位置で始動。）**
- ⑥ 上部取っ手を左手で持ち、**本体をしっかりと抑えた状態**でスターターグリップを勢いよく引っ張ってください。通常は 5 回程度間にエンジンが始動します。**（スターターグリップを引っ張る際には本体が転倒しないように十分に注意してください。）**
- ⑦ エンジンが始動したらすぐにチョークレバーを下（OPEN）に下げてください。**（OPEN 位置で空気が安定供給されます。）**
- ⑧ 始動した時点で発電を開始しておりますので、直流 12V で使用する機器を接続してください。**（※注 2）**
- ⑨ エンジンおよび発電を止める際には始動スイッチを OFF にしてください。**（スイッチ OFF でエンジンが停止します。）**

※注 1 燃料は市販の 2 サイクルエンジン用の混合ガソリン（混合比 50:1）を使用してください。その他の混合比やエタノール燃料などを使用すると故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。タンク容量は最大 3 リットルとなります。それ以上は危険ですので絶対に入れないでください。燃料は可能な限り使いきりの量を準備し、常に綺麗な燃料を使用してください。

※注 2 本発電機は直流（DC）を発生させる機器となります。直流には極性がございますので赤（+）／黒（-）を間違えて接続しない様に充分にお気をつけくださいませ。シガーライター接続は比較的に安全に使用できますが、裏面下部の電源ターミナルから電気を取る場合には最大で 50A の大電流が流れますので細心の注意をお願い申し上げます。

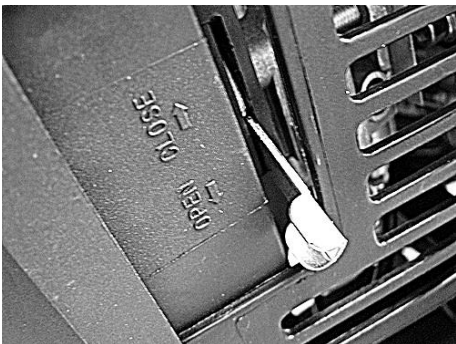
■本発電機のシガーライターソケットに関しては中央部分が（+）、周りが（-）の電気が流れております。



◆燃料タンクのキャップを外し「50:1」の混合ガソリンを入れます。



◆始動スイッチを ON にします。



◆チョークレバー部



◆チョークレバーを上にあげる。



◆スターターグリップを引っ張る。

【正面上部のシガーソケットに直流機器を接続する場合】



■市販の DC12V シガーライター式の機器を使用する場合にはソケットのゴムキャップを外して差し込んでください。

■このソケットからは瞬間最大で 15A までの電流が流せますが平均電流は 10A となりますのでご注意ください。

■シガー部から分配する場合は全ての使用機器の合計電流が 10A 以内になるようにしてください。

【シガーソケットに過度の電流が流れる、およびショートした場合（ミニ管ヒューズ 15A）】

正面上部のシガーソケットに過電流や、誤った電気が流れた場合には電流供給が遮断されます。



※管ヒューズサイズ/5.2×20mm（ミニ）

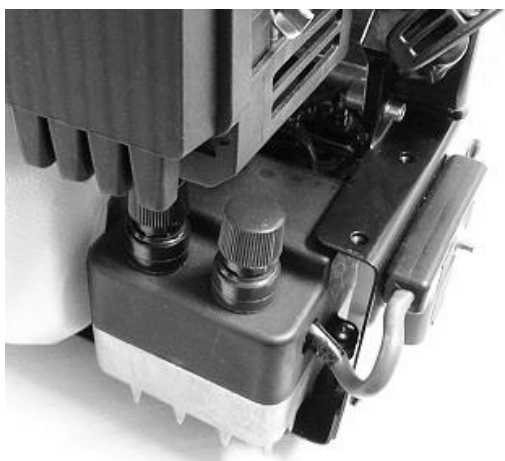
■例えば瞬間最大で 15A 以上の電流を引き出そうとした場合や、想定外の電気が流れようとした場合には保護回路（ヒューズ）が切れて電気を遮断する仕組みとなっております。 ■電気が遮断（ヒューズが切れた）した場合は、速やかにシガーソケットから機器を外してください。市販の管ヒューズ（ミニ）15A と交換すれば再度電気が流れますが、接続した機器側に問題が場合もございますので、その問題を解決しない限り同じ症状が繰り返される可能性がございます。

注意) 必ず接続して使用している機器を先に確認してから復帰作業を行う様にしてください。



【裏面下部の電源ターミナルに直流機器を接続する場合】

DC12V で最大 50A までの電流を引き出す事が可能となります。



■本製品の裏側下部に大電流（50A）が取り出せるターミナルが設置されております。（8mm 端子用ボルト）

■ターミナルは【赤 / (+)】と【黒 / (-)】に別れておりますので接続を間違えない様に充分に注意してください。

※50A は大電流となります。接続を間違えると大変危険ですし接続機器等を破壊する場合がございますのでご注意ください。

■（＋）と（－）を接触させると火花が散って本体および接続している機器を破損（短絡／ショート）および破壊させる恐れがございますので絶対にショートさせないでください。（端子を使用しない接続方法は危険ですので絶対にお止めください。）

■ターミナルは「ネジつまみ式」となっておりますので、先に黒（－）側から緩めて使用機器の（－）配線を接合し、ネジつまみを閉めてから、赤（＋）の方を緩め同様に機器の（＋）配線を接合するとプラスとマイナスの接触を防ぐ事が出来ます。

■ターミナル部から電気を取り出す場合には安全に使用する為に市販の丸型端子やクワガタ端子の使用を推奨致します。



参考／ターミナル部のボルト径は内径 8mm 穴の端子に対応します。

※市販されている「クワガタ端子」と「丸型端子」（左画像は一部の参考例となります。）

■市販のブースターケーブルを使用する場合は形状により取付できない品もございますのでご注意ください。（救助時など）

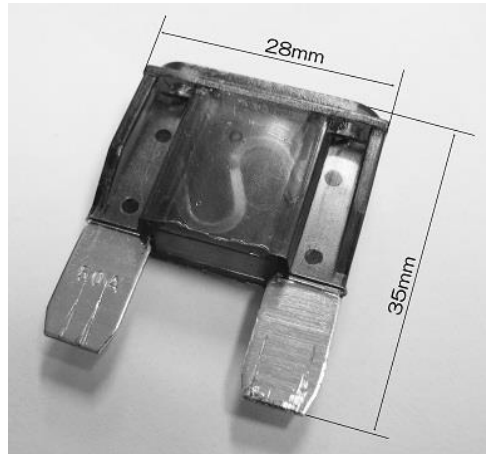
【バッテリー充電および車のエンジン始動に関して】 ※バッテリーが活着している場合に限りです。

■本発電機で発生させた DC12V 電気でバッテリーの充電や補助を行う事ができます。総出力電流 DC12V-60A 以内であれば、DC12V 用のバッテリーに充電、またはバッテリー上がりの車両に接続（ジャンプスタート）してエンジンをかける事が出来ます。接続には市販品で大容量の電気を流せるケーブルなどを使用してください。（バッテリーを経由した接続以外は使用できません）

■車両の状態や排気量によっては接続後 5 分以上充電させた状態からしか車両のエンジンが始動できない場合がございます。

【裏面下部の電源ターミナルのヒューズ（特殊平型ヒューズ）に関して】

電源ターミナル用の回路には特殊サイズの平型ヒューズ 50A が内蔵されております。



※特殊サイズ

■カーオーディオ等に使用される特大平型ヒューズ（縦 35mm×横 28mm）の「50A」を採用しております。

■本発電機の最大出力電流は「60A」となりますが、正面上部のシガーソケットから「平均 10A」、裏面のターミナルから「平均 50A」という意味であり、両方を合計して「60A」となります。（シガーソケット部しか使用しない場合は最大 15A）

■ヒューズが切れた場合は同形状の特大平型ヒューズ「50A」と交換してください。但し、ヒューズが切れると言う事は接続した機器に問題が発生している可能性もございますので機器や接続方法をご確認の上で再度ご使用ください。

【電気が流れない！ 故障かな？ と思った場合は】

- ① 接続する機器は間違いなく直流（DC）12V 用の機器ですか？ ⇒ DC12V 製品しか使えません。
- ② 接続する機器の使用電流は発電機の接続部の許容範囲内ですか？ ⇒ シガーソケット部で 15A、ターミナル部で 50A まで。
- ③ 発電機のエンジンは始動していますか？ ⇒ 本発電機はバッテリーが内蔵されておられません。エンジン始動中のみ使えます。
- ④ ヒューズは切れていませんか？ ⇒ 安全の為に電気を発生させた直後の回路にヒューズを備えております。
- ⑤ （＋）と（－）を間違えて接続していませんか？ ⇒ 直流電気には極性があります。家庭用コンセントとは異なります。

- ⑥ 接続機器に問題はありませんか？ ⇒ 接続機器側のヒューズが切れている場合もございます。（機器側の説明書参照）
- ⑦ 本発電機の発電量は自動調整式となります。接続機器の種類によって消費電力が足りているはずなのに電気不足に陥る場合はエンジンを始動してから安定するまでのタイムラグ（時間差）の可能性がございます。回転が安定してからご使用ください。
- ⑧ 複数の機器を同時に接続する場合は、一気に接続せずに 1 台ずつ接続して回転数が段階的に上がる様にしてください。
- ⑨ 本製品が正しく使えない場合は分解などをせずに自動車整備工場等にご相談、もしくは当社までご連絡ください。

【燃料およびタンクに関して】



◆燃料は無鉛ガソリン「50」に対して2 サイクルオイル「1」の割合で混ぜ合わせた「混合燃料」をお使いください。店頭で市販されている草刈機の燃料および発電機燃料と同じですが、混合燃料の中には50:1 以外の比率燃料もございますのでお間違いのない様に注意してください。（必ず 50:1 をご使用ください。）

◆燃料をタンクに入れる際には必ずエンジンを止めた状態で周りに火気が無い事を充分に確認してから作業してください。

◆異なる燃料や比率で使用した場合は故障の原因となりますので絶対にお止めください。（ガソリンだけで使用すると内部が壊れます。）

◆1 ヶ月以上、本発電機のエンジンを始動しない場合はタンク内の燃料を空の状態にして下さい。

※燃料（混合ガソリン）にも劣化が発生しますのでタンク内での 1 ヶ月以上の燃料保管はお止めください。

◆粗悪なガソリン、古いガソリンなどは使用しないで下さい。

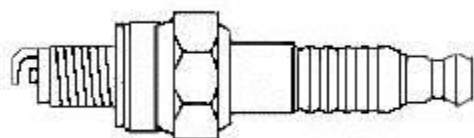
※正しい保管方法と異なる場合や、知らない間に劣化している場合などもございます。常に新しい燃料使用を心がけてください。

◆燃料が空になる直前（数十秒間）は発電機の回転数が自動で上がりますのでご注意ください。

※エンジン発電機の燃料は空気と混ぜてエンジン内に送り込まれる仕組みですが、タンク内の混合ガソリンが少なくなると空気の割合が増えます。その場合エンジン内には「燃料が燃えやすい状態で送り込まれる」事になります。本発電機は回転数を自動でコントロールしておりますので「燃料の燃焼率」が高くなれば自動的にエンジンの回転数が上がってしまいます。この症状は故障ではございません。回転数が上がった後に、1 分前後で燃料が切れますのでエンジンも止まってしまいます。自然に燃料が切れてエンジンが停止する事をお待ちになるか、発電機の始動スイッチを切ってエンジンを止め、燃料を追加注入してからご使用になってください。本発電機を使用する場合は、可能な限り最低でも 1 リットル以上の燃料をタンクに入れてご使用頂く事を推奨いたします。また、気温が低い地域などで使用する場合、気化変化により燃焼率が変わり回転数が上がる場合がございます。

【点火プラグの交換に関して】

プラグ型式 L8RTF （互換性／草刈り機用プラグ・CJ6Y）

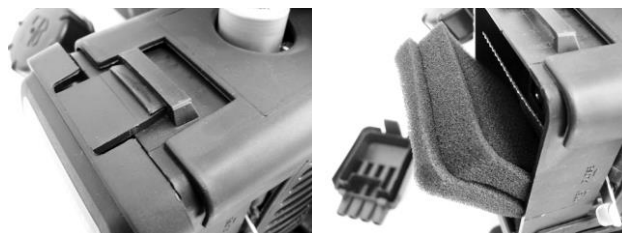


■本発電機は自動車同様にエンジン点火プラグが設置されております。基本的にはメンテナンスフリーですが、万が一にもプラグが故障して火花が飛ばなくなった場合はプラグレンチと呼ばれる専用工具を使い時計回りと反対に緩めて新しいプラグと交換してください。（火花が飛ぶ先端部分の隙間は 0.5~0.7mm が適切な隙間となります。）詳細はプラグの説明書をご参考ください。

【エアフィルターに関して】

◆本機のエアフィルターは基本的に交換の必要が無いメンテナンスフリータイプとなります。

※本製品のエアフィルターは2重のフィルター構造及び直結構造により交換の必要はございません。万が一に悪条件下の使用等でフィルターが詰まるなどの症状に陥った場合は下記の手順にて掃除を行ってください。

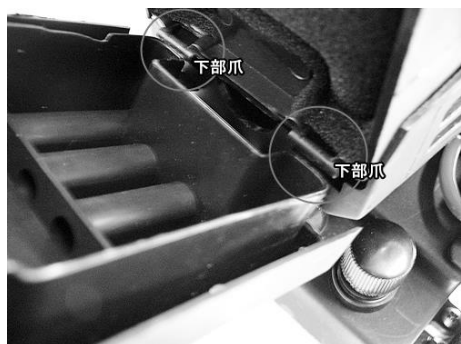


蓋上部の爪をマイナスドライバーなどで外し、斜め上に引き上げる様に蓋を外してください。中に2枚のフィルターと網が設置されております。

奥側から「網」、「フィルター（厚）」、「フィルター（薄）」の順となります。

■フィルターや網のゴミを除去した後「2サイクルオイル」にフィルター全体を浸してください。

※オイルに浸したフィルターは、よく絞って乾燥させます。完全に乾燥させたフィルターを元の様に設置してください。



2箇所下部爪を先に差し込んでから、蓋をはめ込んで上部の爪をしっかりと奥まで入れてください。

【チョークレバーに関して】

◆チョークとは、エアフィルターを通した空気の量を調整する為の通り道開閉レバーです。

◆レバーを上にとげると空気の通り道が小さくなり、点火しやすくなります。

◆エンジンが始動したら通り道を大きく開ける為にレバーを下に下げます。



◇始動させる時のチョーク位置

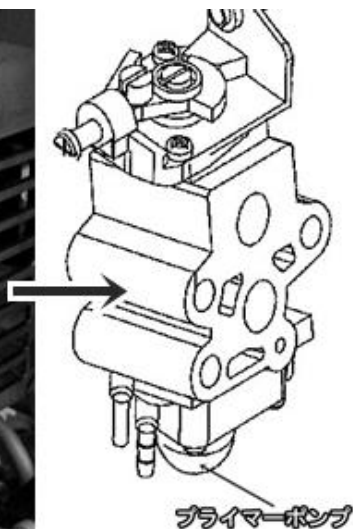


◇始動した後のチョーク位置

※エンジンが温まっている状態や気温が高い場合は始動の際に下に下げて下さい。

【プライマーバルブ（シリコン製ドーム型ボタン）に関して】

※初めて始動する場合は必ずプッシュして下さい。



■プライマーポンプとは、エアフィルターカバー内に設置されているキャブレターユニット内で余った燃料が溜まるドーム状のポンプです。本製品は始動テストを行いながら生産する為に新品でも若干の燃料がこのポンプ内に残ります。このポンプを下からプッシュする事でキャブレターユニット内に正常な燃料を送り込む事ができます。

■ポンプをプッシュする事で規定以上に溜まった燃料はタンク内に戻される仕組みです。表から見えない場所に設置されておりますので指で押す際は周囲に触れて火傷しない様に充分に注意しながらプッシュしてください。

（始動時に5～10回程度プッシュするとかかりやすくなります。）

【スターターに関して】

※発電機をしっかりと抑えながら引かないと危険です。ご注意下さい！



■本体をしっかりと抑えた状態で勢い良く引いてください。

■3～5回引いても始動しない場合は他に原因があると考えられます。点火プラグに火花が出ていない可能性もございます。

※本発電機は手動式（リコイルスターター）でのエンジン始動となります。紐を引くことで軸が回転して点火用電気が流れます。

【マフラー（消音器）に関して】

※マフラー出口からオイルや燃料が吹き出しますのでご注意下さい。



- マフラー（消音器）部分は高熱となりますので火傷等に充分に注意してください。
- マフラーの出口を塞いだり、水が入ると故障の原因となります。エンジンの構造上、周辺にオイル等の汚れが付く場合がございます。また2サイクル特有の白煙が出ます。
- 大変危険ですので排気ガスを吸い込まない様に注意してください。

【製品保証書】

本保証書は、お買い上げ日から1年間の間に取扱説明書に基づいた正しい使用方法にて使っていたにも関わらず故障した場合に修理または交換致します。但し、販売店・お買い上げ日付が記載されたレシートが無い場合は無効となります。

製品本体一式と電源コード、本保証書、販売店レシートをご用意の上、弊社にご連絡くださいませ。

商 品 名	直流専用発電機「デンゾウ爺さん」
お 買 い 上 げ 年 月 日	年 月 日
修 理・交 換 保 証 期 間	お買い上げ日より 1年
お 名 前	様
ご 住 所	〒
電 話 番 号	TEL ー ー
故 障 内 容	

販売店（社印）

--

※本説明書の注意事項を無視した使用や誤った使用方法による故障や災害に対する補償は致しかねますのでご了承ください。

※修理に出す際などは本発電機「デンゾウ爺さん」のタンク内は空の状態にしてください。燃料が残ったままの運搬は危険です。

JAPAN PROFESSIONAL NETWORK

発売元 **J.P.N.** 株式会社ジェーピーエヌ

〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 2丁目26番32号 TEL 048-288-1110 <http://www.jpn-corp.co.jp>